裁判記録

自嘉永七甲寅年五月

至安政二乙卯年三月

限年

記錄共參冊

難波早衛

823
239
14

国立国会図書館　タイトル『裁判記録』　請求記号 WA1-6-14

ガラス使用

一筆啓上仕候 私儀去ル七日申ノ下刻江府
自滞 公帆仕 小豆浦と通船
仕候 八日昼浦出

国立国会図書館　タイトル『裁判記録』　請求記号 WA1-6-14
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『裁判記録』　請求記号 WA1-6-14

ガラス使用

外務省引継本

一筆啓上仕候 扨而今般 廣田 弘毅 閣下 帰朝 被仰付候 就而ハ 同閣下 帰朝之 御祝宴 被為 催候 旨 申上候 処 御承引 被為 在 候 段 難有 仕合 奉存候 就而ハ 当日 貴地 御立寄 被為 在候 様 御願申上候 尚 当日 御目 懸 御礼 申上候 迄ニ 御座候 得共 此段 御願 旁 申上候 敬具

十月九日

民江 及 藏 拝

平田 末吉 拝

平田 雷 拝

莞爾 玉潤

杉村大尉
右書狀ノ如キ事及ビ言ヒ
昭十九日

雜波書簡返

一筆啓上仕候 杉村大尉
平田要
平田富男
氏江友織

御改善ノ為今朝
別紙ノ如キ決議ヲ為シ
中ニ在リテ海軍ノ
在リテハ各種ノ
ノ為ニ

一筆啓上仕候 扨テ初対面ノ後館守
中後今日市岡郵中村君
中迄ノ御手紙病氣上
毛下通リニ付キ
毛ヲ快方ニ仕

国立国会図書館　タイトル『裁判記録』　請求記号 WA1-6-14
ガラス使用

[illegible]
[illegible]
[illegible]

国立国会図書館　タイトル『裁判記録』　請求記号 WA1-6-14

ガラス使用

十五日開廷迄昨日被
告人判決後代官方面
ヨリ控訴ノ申立アリ
タルヲ以テ右判決ハ
確定ニ至ラス依テ
被告人ヲ引続キ
厳重ニ取調ベタル
処別紙ノ通リ
申立アリ
タルヲ以テ
右ハ
速ヤカニ
上告ノ
手続ヲ
為サシ
メ
度
此段
申進
候也

六月廿五日

一筆啓上仕候
然ハ
今日
左記
ノ
通
御
届
申
上
候
以
上

六月廿五日

杉村大尉様

覽

一新釜山領事館領事官補李玄瑞今月二十二日到任之事

甲寅五月二十四日　訓導稱行金會知

別差文伯崔主簿

裁判尊公

右之書狀之次第及屆申上候也

六月六日

杉村大尉

平田宇内

民江太藏

一筆啓上仕候春暖之節柄益御清穆被遊御座奉賀候扨此度新領事館御開業ニ付為御祝儀別紙之通被贈候間御落手之上御領収之御受書御差出可被下候尚期後音之時候折柄御自愛専一奉祈上候

国立国会図書館　タイトル『裁判記録』　請求記号 WA1-6-14

ガラス使用

民江北澈椋
平田宇内椋
杉村大茂椋

覽

一 接慰官梁山郡守李秉德差定之事

甲寅六月十四日

訓導稽衍金念知

裁判尊公

別差文伯崔主簿

一 筆帖上使 先書南中之便 接慰官差書 東萊居之差使 通衢中之設 同使在出之後中道襲擊 吸月之後 最之後館舍中後事 事件之後 五日內 東萊接慰官 達之報到 差中出去之

国立国会図書館　タイトル『裁判記録』　請求記号 WA1-6-14
ガラス使用

梅慶宿二日五七分之雨水有之仍留
日夜右程吳山宿中少休午後
出高有之宿刻着中務少輔殿
脇坂淡路守殿御家中出迎此所
御家老衆并御中老衆御出
迎之在陣御礼申上
六月晦日

一筆啓上仕候今暑御

上及指揮ヲ為シ翌日淀川ニ於テ
来ル唯今ヨリ直ニ京ニ赴キ兵ヲ率ヒ
又和泉守ハ若年ニ付キ一時ノ
以テ淀ヲ守ラシメ良日ヲ期シ
今日ヨリ京ニ通ハス中ニ
発スヘキ押ノ出来ヲ
京ニ於テ一夜ヲ
中ニ淀ヨリ
水道
守備ヲ
ノ為ニ
淀中ニ留ル
時ニ京ニ
恐惶謹言

七月二日

氏江左織永

雑波半蔵

本田宇門様
杉村大蔵様
右之通ニ此段以書付及御届候以上
七月十六日
本田安内
氏江政蔵

難波平兵衛

取延之
一

一筆啓上仕候然者十六日別紙之通差出申候以上
益接應官務病氣兼札治所十上兵衛

昨今快方仕候ニ付右兼札為御日度余上候
段十分何卒来ル廿日十九日御向差支之
旨度候得共御差支之義御座候ハゝ日度ニ仕付
申出候ニ付右之段被為十分十八日
遠方之者之儀相違申候
中出候段御案内為可申上如斯御座候
恐惶謹言
七月十六日

一筆啓上仕候 先書中上奉通四郎参
免兼礼旁懇申書翰
到着御申村奉命和兵通訳川平信助先
張之兵隊第一番兵ヲ
中入東葉府使石財面之渡申附用向早々
決着仕候事ニ付而支状差一ヶ
入申候 今日浮之兵ヲ
中ニ而之渡ニ
御座候 右之儀申上
参考旁以書中
如此ニ御座候 以上

府使石財面之兵隊中入
下中渡申ニ付 右之通
申上候事ニ御座候 以上

為替中之影ニ
七月廿日

民江東藏拇
平田宗内拇

右之通書状差上候事ニ御座候 以上

裁判記録

一　筆啓上仕候　昨十日　通知申入候　公庭対面仕候　紙面掛書差出候　事　（朱書）「證人第　次公廷ニ於テ申述ヘキ事　次公廷ニ於テ申述ヘキ事ヲ文書ヲ以テ申述ヘキ事」

入来候ニ付　公庭対面仕候　紙面掛書差出候　事

仕　来卯年分之　○を限　公儀御許容之儀ニ付　申述候　公儀米ヲ限　来ル

平田宮内

氏江執滅

忠勝玉振重光南洋
通商代官方江亜之
寫之至入西境右南風
報為南栗門中立非
杉為大小系判使来
報云此限南栗門為
忠增陳云

宝七月十日

羅波平湧

氏江古滅称
平田玉内称

覺

一自乙卯至己未限五年公作米許買而後
以公木入送之事

朝廷命奪以為施行事

訓導 稱衍 金兪知

甲寅閏七月 日

難波早衛尊公

別差　文伯　崔主簿

右書状以訳書及返答候以上

巳七月廿三日

平田宰門

氏江左織

難波早衛殿

至当延之
至如之

一筆啓上仕候去月廿六日家許より申来候
去来之處六月廿九日於江戸表
殿様被為御召代松平備中守様御登
城之處信使来聘之儀延之被仰付候
又右御所御届仕候處御前ニ而御賞誉之為
作御拝謁御頂戴之遊被恐懼到之
御首尾合殊更御振合重く是又御
御家例之御振合候處御拝謁之恐悦

国立国会図書館　タイトル『裁判記録』　請求記号 WA1-6-14

ガラス使用

民江典脇稼
平田宮門栄
右奉通ニ書状ヲ以テ及参上
松波平蔵殿

平田宮門
民江典脇
民江栄蔵

一筆啓上仕候時下冷気相増候処
御家内様御揃益御安泰被成御座
奉恐賀候然者先日ハ御来駕被下
御面会ニ而御懇篤之御挨拶被成
書状ヲ以テ御礼被仰越候段
御丁寧之御事ニ奉存候
御出立後ハ御道中御障りも無之
無事ニ御着被成候哉
御案事申上候
扨又先日御来駕之節御噂申上候
栗田萬次郎事
御家来ニ御抱被成候様
御取計被下候ハヽ
難有仕合ニ奉存候
右之段御願申上度
如此ニ御座候
恐惶謹言

十一月十七日

国立国会図書館　タイトル『裁判記録』　請求記号 WA1-6-14
ガラス使用

覺

一接慰官梁山郡守李秉德交遞代新官
金錫奎差出之事

甲寅十一月　日

裁判　尊公

別差文伯崔主簿

訓導稱衍金侖知

一筆帖之件ハ對進妻お懲治
之通ら敎示深中ハ此段申進
影ら妻懲治葉ら為ら云

十月廿三日

民江古藏㊞
民江典稼㊞
平田富藏㊞
杉村大藏㊞

右ハ對進妻之件ハ

十二月十二日

杉村大蔵

平田宗円

氏江典膳

氏江左織

細波平蔵殿

一筆啓上仕候、去ル七日晝方府内浦
出帆、小鷹之異船[illegible]八日豊浦之通船同九日
晝程[illegible]候處、異船中ニ而無之候

御座候、然處市川彦兵衛代上宗又兵衛ニ而御
用番ニ而候處、為改船ニ而七郎組
中所乗義一和穏候ニ付ニ而方所參一日之
遅滞無之様相出精廻候ニ付而以乗組不残
罷候氣判使者同使且三拾人此之拾人宛
組ニ而乗是ニ而可被潰ト被召被候事
人数ニ而乗組居候得共者之貫一ち村ニ而揚り
渡海義一洋中而候處被為候而乗組且ち相
宗為仕候節も此米所是御申上見候而已候

上記ノ通リ被告人ニ対スル判決ノ言渡ヲ為シタリ

裁判長

氏江吉藏 ㊞

平田宮內 ㊞

平田要 ㊞

杉村大藏 ㊞

裁判所書記

改年之御吉慶猶更不可有際限
候、先以
御国許御静謐
殿様益御機嫌能被遊御超歳恐悦
之御儀奉存候、其様益御勇健被成
御越年珍重之御儀奉存候、右年頭之
御祝詞為可申上如斯御座候、猶期
永日之時候、恐惶謹言

正月二日

難波孚清

氏江左織様
氏江典膳様
平田宗円様
蓄建直人様
平田為之様
於村大蔵様

追而寒中之節御座候
一 筆啓上仕候、去ル十日訓達御文
代仕先例之通姓名書差出申候間宜敷様

国立国会図書館　タイトル『裁判記録』　請求記号 WA1-6-14

ガラス使用

覽

一 新訓導義武云知事今日到任之事

乙卯二月初十日　別差之伯崔主簿

年限裁判尊公

一 筆帖上佐今日到任之事

中村無事新年條公作茂武本張

義兵之名号有之旨張中出来之說之

事恐怪事發北張本張汗渠四為下ヤ之

二月廿二日

民江典膳條

平田宗内條

松村大藏條

一 筆帖上佐松波来之事

居住官姓名書出之事

御私式代上納茶箱之事

国立国会図書館　タイトル『裁判記録』　請求記号 WA1-6-14

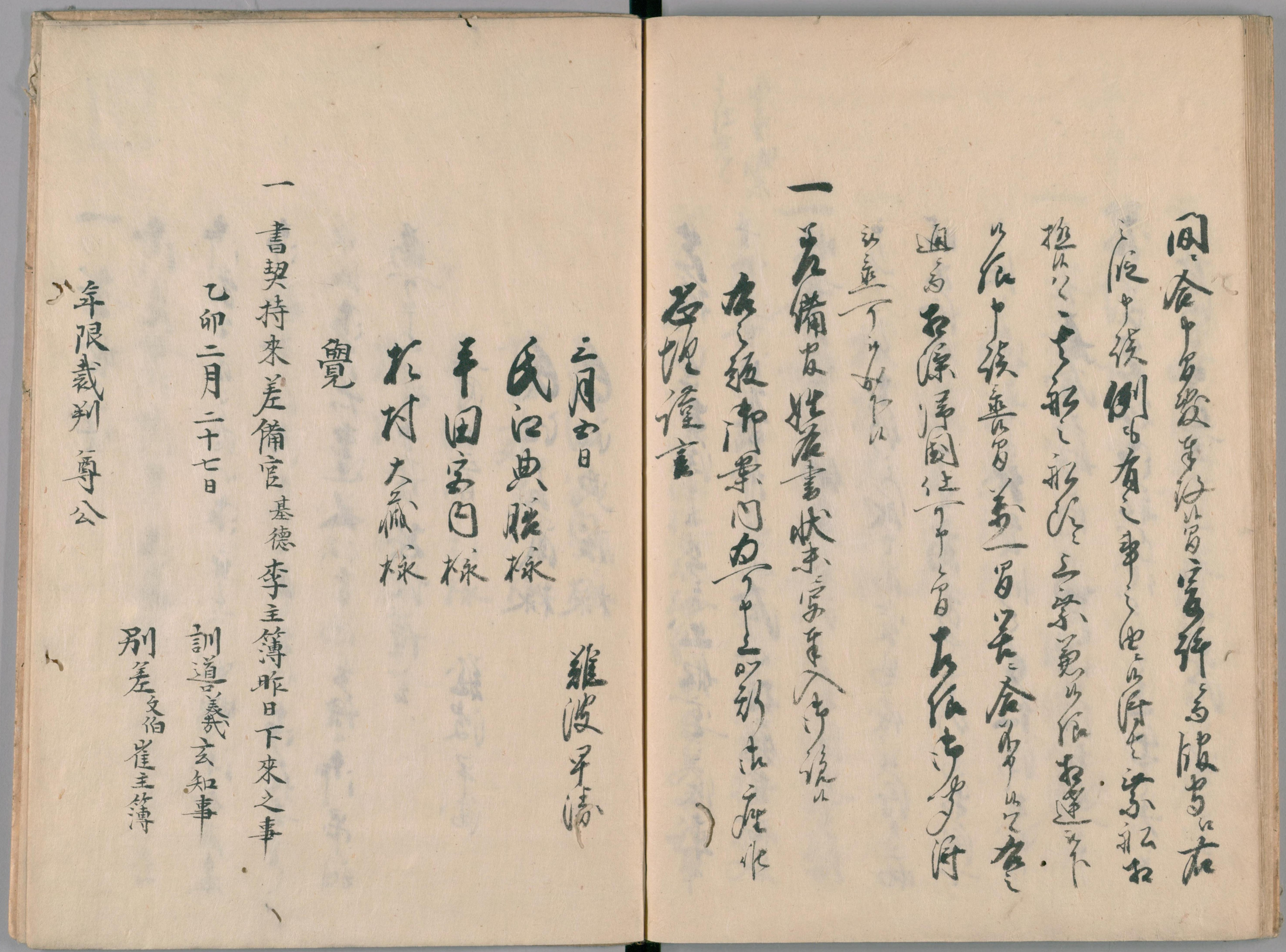
ガラス使用

右始末此段為可申上如斯御座候
恐惶謹言
二月廿四日　　難波平満
長江典膳様
平田宮内様
杉村大蔵様

難波御返翰之控

一筆啓上仕候、御返翰日夜之儀甚暑日ニ
中郷善兵衛日荒海任貴命御返翰拝見
以後東向寺御保任候処利余事多気詳事

先様之趣右様申上候、去ル出船宴之儀具ル
十日十一日日夜申談候処、今以様子難申候
映方前仕候之後、御無事御座候御事申様無之候
申候之在御事之儀其御宴易儀之以前大病
請前御之迄之在南家之右御事為相済
申候申遂迄申候後之段詳上申候
御相殿大船之内今御国仕候相成申候
右以先般御相成候代りとて上意之旨之
是御先書申上候申候、且又之通りとも



823
239
14

一筆啓上仕候
御座敷様御淋敷
御暮之事と為
御病気之趣
承知奉
為御見舞
十月廿三日
民江
民江典脇様
敏波
平田宮内様
蕃建
平田為元様
松村大蔵様

平田宮内様
蕃建吉人様
平田覚兵衛様
松村大蔵様

ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『裁判記録』　請求記号 WA1-6-14